令和8年11月2日　No.16

神戸中学校だより

〒513−0038
鈴鹿市十宮町1335
TEL:059-382-0305
FAX:059-382-3757

目指す学校像:『明日も行きたい・明日も通わせたい・明日も協力したい学校』

文化祭！～「神中星瞬」－最高の仲間と最高のステージでー　～





10月２７日（火）に令和８年度文化祭を開催しました。前日か当日に大雨警報が発令されないか、当日のインフルエンザの状況（この日は１年生で２クラス学級閉鎖）はどうだろうなど心配なことはありましたが、無事に開催することができました。

開会行事を終え、合唱コンクールが始まりました。１年生の学年合唱。その後、銀賞、銅賞クラス（残念ながら、１年生金賞クラスは学級閉鎖でした）の発表がありました。次に２年生の学年合唱。その後、金賞、銀賞クラスの発表がありました。どちらの学年も学年合唱コンクールの時よりも緊張した様子でしたが、がんばって歌うことができました。このがんばりが、次の３年生にいい意味での刺激となりました。そして、ついに３年生の合唱が始まりました。どのクラスもステージへの移動時の表情からも〝緊張感〟と〝練習の成果を出し切るんだ！〟という決意のようなものが感じられました。歌い終え、自席へ戻る際の表情にはどのクラスも〝やりきった！〟という達成感に満ちていました。どのクラスも完成度の高い、魂が揺さぶられる合唱でした。生徒のみなさん、本当にがんばりました。そしてありがとうございました。また、ご家族のみなさまも子どもたちを側面から支えていただき本当にありがとうございました！ここまでが、午前の部でした。

午後は、合唱部の発表からスタートしました。透明感のある歌声と素晴らしいハーモニーで会場のみなさんを引き付けていました。また、曲によっては、多くの先生方のダンスもあり、会場は大盛り上がりでした。次は吹奏楽部の発表でした。体育館で聞く多くの楽器の音量はとても迫力を感じました。曲もみんながよく知っている曲を選んであり、会場全体がノリノリでした。ここでも３年生の先生方をメインとしたダンスがあり、会場のボルテージはさらに上がり、会場全体の一体感が感じられました。最後は、生徒会からの発表でした。あるバラエティー番組を参考にしたクイズでした。クイズの問題がとてもみなさんが興味を持つようなものが出されていて生徒会の発表に引き込まれていました。とても楽しかったです。このように午後の部はあたたかい空気が会場を包んでいたように感じました。発表する人への温かいものが感じられ、発表する人、視聴する人との一体感がありとても温かさを感じることができました。

最後に、３年生の最優秀賞、優秀賞のクラスのみなさんは１１月２日（月）の鈴鹿市中学校音楽会に神戸中学校の代表として出場します。みなさんの思いを背負ってがんばってきてください。今年度もとても素晴らしい文化祭となりました。関わっていただいた全ての人に感謝申し上げます。








○合唱を通して自分やクラスの仲間ががんばったところ

- 合唱コンクールで金賞をとるという同じ目標のために何度も練習をし、一致団結して本番も歌ったこと。
- リハーサルの時より人数が少なかったけど、いつもより声は大きく、きれいに歌えたこと。
- 最初はみんなと比べてできないところも多かったけどできないところを仲間からアドバイスをもらって少しずつできることが増えていきました。アルト全体が苦手なところは繰り返し練習をし、ソプラノと一緒に歌ったりしてつられないようにがんばりました。
- パートごとにリーダーがまとめてくれて歌いやすかったし助かった。合唱を通して仲がより深まった気がします。
- みんなの思いが一つになってみんなで信じあって、自分を信じて全力で歌ったこと。本番が一番良かった。

○合唱を通して成長できたこと　身に付いたこと

- あんな昔はぐちゃぐちゃだったけど、今はもうあの頃と違い成長した。人間関係がより深まった。
- 最初は歌うことも苦手で合唱コンはあまり全力でやろうと思っていなかったし練習が退屈だった。でも、練習を仲間とすることで勝ちたいということが芽生えて、家でも練習することができた人数が少なくのども痛くて声が出なかったけど本番は全力でできたこと。
- クラスのためなら本気の力が出てくること。一人で歌うんじゃなくて、クラスでの合唱だと思うと声も大きく歌えた。
- クラス全員と協力して何かを達成することの大切さが分かった。
- みんなが、「ここはいい！」「ここはだめ！」とかを正直に言い合えるクラスになった。

【３年生の結果】	金　賞	銀　賞	銅　賞
クラス	１　組	６　組	７組・８組

［3年生］	名　前・クラス
指揮者賞	個人情報保護のため掲載を控えさせていただきます。
伴奏者賞	個人情報保護のため掲載を控えさせていただきます。